平成21年2月



46沿道まちづくり

第 **4** 号

[発行] 46沿道まちづくり協議会

【開催報告】

地区計画(原案の案) 用途地域等の変更(原案の案)

に関する説明会 が開催されました!



説明会の様子。2日間で60名近くの 方々にご参加いただきました。 (中央体育館2階会議室にて)

目黒区は、補助 46 号線の沿道まちづくりを円滑に進めるためのルールとして「地区計画」の導入と「用途地域等の変更」を検討しています。

その「原案の案」の説明会(主催:目黒区)が 昨年 12/12~13 に開催され、内容について参 加者の皆様にご理解をいただきました。

今後は、平成 21 年度中の決定を目指して、法律に基づく手続きを進めていく予定です。

目黒本町五丁目地区 補助46号線の沿道まちづくりの推進に向けて

第1回共同建替え勉強会を開催します。

~補助46号線沿道の方々を対象に開催~

【日時】 3月3日(火)午後7時~午後8時30分

3月4日(水)午後7時~午後8時30分

3月6日(金) 午後7時~午後8時30分

・・・とも同じ 会場・内容です

【会場】向原住区センター 地下1階 プレイルーム にて

【内容】 意向調査結果報告 沿道まちづくりの考え方

共同建替えの事例紹介

道路整備に合わせた 今後のスケジュール

【主催】目黒区・東京都

建築ルールについて

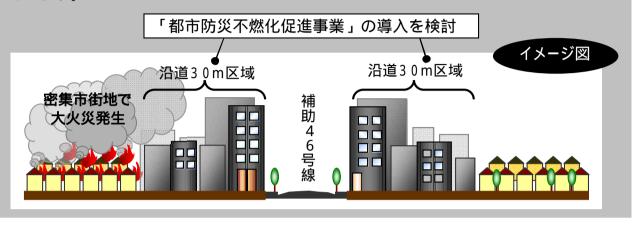
ご都合のよい日時にご参加ください。

意向調査 結果概要(2)

補助 46 号線の沿道 30m区域への 「都市防災不燃化促進事業」の導入に関する意向について

目黒区では、災害に強い街の実現に向けて、補助 46 号線を、火災による延焼を 食い止める延焼遮断帯としていくことが重要だと考えています。

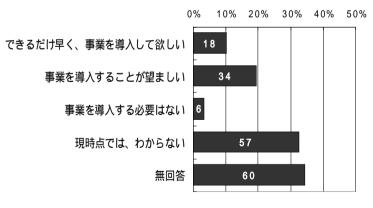
そこで<u>補助 46 号線沿道 30m区域を対象に、一定の条件を満たす耐火建築物を建てる建築主に一定の助成金を交付する</u>都市防災不燃化促進事業の導入を検討しています。



意向調査では、事業導入を望むご意見が多く出されました。目黒区は、この結果を踏まえ、今後も導入に向けて検討を進めてまいります。

「都市防災不燃化促進事業」の導入に関する意向について(沿道30m区域)

「わからない」「無回答」を除くと、「できるだけ早く事業を導入して欲しい」(約10%)「事業を導入することが望ましい」(約20%)といった、事業導入を望む回答が最も多くなっています。



数字は回答数・単数回答の設問(回答件数:175件)

補助 46 号線沿道まちづくりに関するご意見・ご要望、または「46 沿道まちづくりニュース」に関するご質問などがございましたら、下記までご連絡ください。

46 沿道まちづくり協議会

【事務局】目黒区都市整備部都市整備課住環境整備課内

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 電話:5722-9672(直通) FAX: 5722-9239

メールアドレス tosei02@city.meguro.tokyo.jp

協力:株式会社 マヌ都市建築研究所

株式会社 首都圏総合計画研究所

「補助46号線沿道まちづくり」に関する意向調査 結果概要(

去る、平成20年10月より、補助46号線沿道(図1)の区域を対象に、補助46号線整備にあたってのまちづくりに関する住民の意向を把握するアンケート調査 (「補助 46 号線沿道のまちづくり」に関する意向調査)を実施しました。多くの方々にご協力を頂きまして、ありがとうございます。 この度、意向調査結果をまとめましたので、その概要についてお知らせします。

調査概要

調查期間:

平成 20 年 10 月 15 日(水)~平成 20 年 12 月 10 日(水)

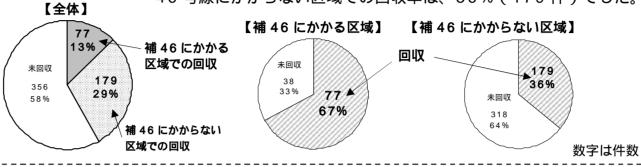
対象区域:図1参照

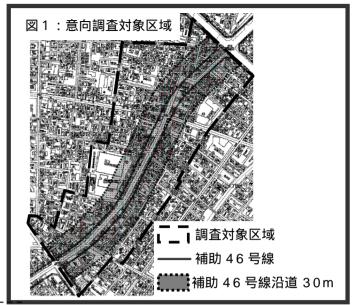
調查方法:

沿道 30 m以内は、各戸配布・訪問回収 沿道 30 m以遠は、各戸配布・郵送回収

回収状況

全体の回収率は、42%(256件/612件)でした。その内訳 は、補助 46 号線にかかる区域での回収率は、67%(77件)、補助 46 号線にかからない区域での回収率は、36%(179件)でした。





1 . 補 46 にかかる区域 / 補助 46 号線整備後の生活像

「この地区に住み続けたい」「この地区で営業を続けたい」 と希望する方が、約80%もいます。

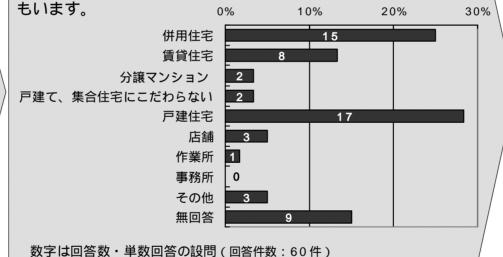
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 今後ともこの地区に住み続けたい

今後ともこの地区で営業を続けたい できればこの地区に住み続けたい できればこの地区で営業を続けたい 3 代替地の斡旋を希望する 他の地区に移転する その他

数字は回答数・複数回答可の設問(回答件数:77件、全体回答数:105件)

2.補46にかかる区域 補助46号線整備後の建物用途

「この地区に住み続けたい」「この地区で営業を続けたい」と 回答された方の内、「併用住宅」「賃貸住宅」という回答が約40%



3.補46にかかる区域

共同建替えについて

「事例などを紹介する勉強会には参加したい」「近隣の方が検討 するのであれば、一緒に検討したい」など、共同化の検討・興味を 持たれている方が、約25%もいます。

(回答件数:77件、全体回答数:120件)



4.補46にかからない区域

建替え予定

建替えたい(「建て替える予定である」「建て替えたいが現実 的には難しい」)と回答された方が約20%です。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 建て替える予定である 建て替えたいが現実的には難しい 22 最近建て替えたので特に考えていない 16 今のところ建替えの予定はない 115 できれば売却したい 2 その他 無回答 数字は回答数・単数回答の設問(回答件数:179件)

5 . 補 46 にかからない区域

共同建替えについて

「近隣の方が検討するのであれば、一緒に検討したい」など、 共同化の検討・興味を持たれている方が、約20%もいます。

(回答件数:179件、全体回答数:233件) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 近隣の方が検討するのであれば、一緒に検討したい 19 公的な資金助成が受けられる場合は検討をしたい 18 収益性のある賃貸経営が見込めるのであれば、検討したい 13 勉強会には参加できないが、資料はほしい 専門家や行政などと相談して決めていきたい 単独で建て替えることが難しいので検討したい 事例などを紹介する勉強会には参加したい 今のところ共同建替えの意向はない 75 その他 6 数字は回答数・複数回答可の設問

6. 懇談会や勉強会への参加について

「参加したい」「参加するかどうか検討する」と回答された方が、 回収者全体の約 40%で、懇談会や勉強会への参加について興味・関 心ある方が相当数多く見受けられます。

